

3. 総合実技競技

競技内容：複数の傷病者が発生した災害現場を想定し、チームで救護活動を行う競技

1 競技手順

- ① 4人で競技を行います。
- ② 4人の競技者はスタートの合図でエリアに入り、複数の傷病者の手当てを行います。
※資材は、各エリア内に置いてあります。

●傷病者の設定

赤十字救急法基礎および救急員養成講習の内容に準じた手当てを必要とする傷病。

(心肺蘇生及びAEDによる除細動、きず・骨折の手当、体位変換、保温などの、一次救命処置や応急手当を必要とする人。)

- ③ 応援・見学者からの指示・指導は失格とします。
- ④ 競技時間は5分です。合図で競技を終了してください。

2 採点(評価)

迅速な観察と判断、傷病に合わせた手当ての正確さ、チームワーク等を評価します。

3 その他

- ・資材置き場に置かれている資材以外は使用できません。また、その他の備品等を召集場所や競技会場に持ち込むことを禁止します(三角巾、ホイッスル、無線機、メモ、携帯電話など)。
- ・観覧席からの指示や指導は禁止です。ルール違反があれば失格になることもあります。
- ・競技会当日、受付にて競技資料設定を配布します。